

授業科目		対象学科・専攻	年次	期別
データベース I Databases I		情報メディア学科	2年次	前期
講義・演習・実技・ 実習・実験	単位数	卒業認定	担当教員	
講義	2	選択	林 孝哉	
概要				
データベースとは、大量の情報を効率よく管理し、データの検索・入力・更新・削除などを行うための技術である。代表的なリレーショナルデータベースについて学習する。データベース関連用語や、データベースの設計手法について解説する。				
到達目標				
(1) データベース関連用語の説明ができる。 (2) E-R 図を作成できる。 (3) データベースの正規化が行える。 (4) 簡単な SQL 文が記述できる。				
授業内容とすすめ方				
1 データベースとは 2 データベースの用語 3 データモデルの種類 4 リレーショナルデータベースの特徴 5 テーブル操作のしくみ 6 E-R モデル (1) : E-R モデルによる分析 7 E-R モデル (2) : エンティティ (実体) とリレーションシップ (関連) 8 E-R モデル (3) : E-R 図の作成 9 E-R モデル (4) : E-R 図作成の練習 10 正規化 (1) : 表の正規化とは 11 正規化 (2) : キーの検討 12 正規化 (3) : 正規化のステップ 13 正規化 (4) : 正規化の練習 14 SQL によるデータベースの利用 (1) : DDL・DCL 15 SQL によるデータベースの利用 (2) : DML				
テキストおよび 参考文献	テキスト : なし (適宜プリント配布)			
メッセージ など	上級情報処理士 : 選択科目 (I 群)			

ルーブリック評価を用いた成績評価						
到達目標	優	良	可	不可	評価手段	評価比率
(1) データベース関連用語の説明ができる。	ほぼ完璧に関連用語を説明できる。	大きな間違いが無く、基本的な関連用語を説明できる。	間違いはいくつかあるが、最低限の関連用語を説明できる。	関連用語を説明できていない。	定期試験 (知識・理解)	40%
(2) E-R 図を作成できる。	ほぼ完璧にE-R 図を作成できる。	大きな間違いが無く、E-R 図の基本を作成できる。	間違いはいくつかあるが、最低限のE-R 図を作成できる。	E-R 図を作成できていない。	定期試験 (知識・理解・思考力・判断力)	20%
(3) データベースの正規化が行える。	ほぼ完璧にデータベースの正規化が行える。	大きな間違いが無く、データベースの正規化の基本が行える。	間違いはいくつかあるが、最低限のデータベースの正規化を行える。	データベースの正規化ができていない。	定期試験 (知識・理解・思考力・判断力)	30%
(4) 簡単なSQL文が記述できる。	ほぼ完璧にSQL文が記述できる。	大きな間違いが無く、基本的なSQL文が記述できる。	間違いはいくつかあるが、最低限のSQL文が記述できる。	SQL文が記述できていない。	定期試験 (知識・理解・思考力・判断力)	10%